

亀山茶を楽しむ

問合先 農林振興課農林政策グループ (☎84-5068)

亀山市は、温暖でお茶の栽培に適した気候に恵まれ、古くから県内有数のお茶どころとして知られています。主に煎茶を生産しており、優れた製茶技術によって育まれたお茶は、上品で濃厚な味わいと香り、コクのあるうまみが特徴です。

初摘みを味わう「新茶まつり」

4月22日(月)、亀山市茶業組合主催の初もみ研修会に、亀山高等学校2年生の生徒が参加し、茶摘みを体験しました。

この日、丁寧に手摘みされたお茶は、「新茶まつり」で市民活動団体「魔女のお茶会」の皆さんにより振る舞われます。

今年最初の新茶の味を、ぜひお楽しみください。

「新茶まつり」

とき 5月9日(木) 午前10時～午後3時

ところ 市立図書館1階休憩コーナー



「亀山茶・亀山紅茶のある暮らし」 (令和6年度市民協働事業)

市民活動団体「魔女のお茶会」では、亀山市茶業組合の協力を得ながら、年間を通じてお茶の振る舞いやお茶教室を開催する予定で、今回の「新茶まつり」もその活動の一つとして実施します。

今後の活動予定は、決まり次第、広報かめやまなどでお知らせします。

第23回亀山青空お茶まつりフォトコンテストの作品募集

亀山茶(市内の茶畑の風景や亀山茶のある暮らしなど)を題材とした写真を募集します。

応募作品 カラープリントA4または4つ切(ワイド4つ切可)サイズの単写真。

1人につき3点まで。

賞名 亀山市長賞、亀山市議会議長賞、亀山青空お茶まつり実行委員長賞

応募期限 8月1日(木)必着

応募方法 農林政策グループ(本庁2階)にあるフォトコンテスト応募要領に付属の応募票に必要事項を記入し、写真の裏面に添付の上、直接または郵送で農林政策グループ(〒519-0195 本丸町577)へ提出してください。

※応募作品は原則として返却しません。

主催 亀山青空お茶まつり実行委員会



第22回亀山青空お茶まつり
フォトコンテスト
亀山市長賞 「力を合わせて」
西村 幸子さん